

県議会だより

平成25年9月定例議会から



□公明党
小島 丈幸

- 1 県税収入の見通しと今後の財政運営
 - (1) 県税収入の見通し
 - (2) 今後の財政運営
 - (3) 個人県民税減税
- 2 新しい地域づくりビジョン
- 3 子どもの貧困対策
- 4 今後の地域振興のあり方

- (1) スポーツ大会を活かした地域振興
- (2) 文化芸術を活かした地域振興
ア あいちトリエンナーレ2013
イ 成長分野としての文化芸術の振興
- (3) 有料道路の利用促進
- 5 自動車安全技術プロジェクトチーム
- 6 がん対策
 - (1) がん教育の充実
 - (2) 愛知県がんセンター
- 7 環境対策
 - (1) 持続可能な社会を支える担い手づくり
 - (2) 環境にやさしい街づくり
- 8 知的障害養護学校の過大化解消

主な質問及び答弁内容

スポーツ大会を活かした地域振興

質問 2020年夏季オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定した。オリンピックは世界最大のスポーツの祭典であり、言うまでもなく世界中の人々に大きな感動を与えるものである。地域で開催されるさまざまなスポーツ大会も多くの人々をひきつける大きな力を持っている。来年3月に3回目の開催となるマラソンフェスティバルナゴヤ・愛知では名古屋ウィメンズマラソンに併せ、新たに競技用車いすによる女子マラソンが開催されることとなった。そこでスポーツ大会を地域活性化につなげていくため、どのように活用していこうとしているのか、知事の所見を伺う。

答弁 本県は日本一の産業集積を誇るモノづくりのメッカであるが、スポーツ大会を活用して愛知の特色・魅力を更に高めていきたいと考えており、有識者を構成員とする研究会を立ち上げ、さまざまな立場から検討をいただいているところである。研究会では、情報発信や招致活動などのためのワンストップ窓口であるスポーツコミッションの創設やスポーツ関連学科を持つ大学との連携が有効な手段であるといった意見もいただいている。また、スポーツ大会を生かした地域振興をテーマとしている知事と語る会においても大会開催のための資金調達の仕組みづくりを検討すべきであるなどといった意見もいただいている。本県としては今後、これらの意見を踏まえ、関係者との連携のあり方や具体化に向けた検討を進めていく。